

てまどりケーブルからローカルな話題や
エリア情報などをお届けします

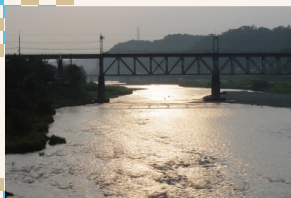


今月のコマドリは吉野町をご紹介します!!

＼吉野町は今年で町制施行70周年を迎えました／

挑戦の地、吉野 YOSHINO, a place of challenge

吉野町は奈良県の中央部に位置し、町の中央を吉野川が流れる自然豊かな町です。町域の一部は吉野熊野国立公園、県立吉野川・津風呂自然公園に指定されています。また、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」でもある吉野山は桜で有名ですが、古くから日本の山岳信仰「修験道」の聖地でもあります。自然の中に信仰が息づく特別な場所として、多くの人々の願いが受け継がれてきました。



吉野川と鉄橋



津風呂湖



吉野山の桜

歴史上の人物たちが訪れた吉野の名所を伝承とともに紹介します！

大海人皇子（のちの天武天皇）

後に天武天皇となる大海人皇子は吉野へ身を隠し、ここ宮滝で「壬申の乱」を起こし、争いに勝利しました。即位後は、再び皇位継承争いが起こらないように、皇后と6人の皇子を吉野に連れ、互いに争わず助け合う「吉野の盟約」を誓いあいました。宮滝は古代天皇が訪れた「吉野宮」が置かれた場所で、その景勝は『万葉集』に収められた多くの歌に詠まれています。今も変わらず蛇行する吉野川の流れと山々が織りなす様子は、古代のロマンと歴史の息吹を感じさせてくれます。



宮滝

豊臣秀吉

豊臣秀吉は、武将や茶人ら総勢5000人を引き連れ、1594年に吉野山で盛大な花見を行いました。その際、宿所となったのが現在の吉水神社（当時・吉水院）です。しかし、秀吉が吉野入りしてから3日間雨が続き、苛立った秀吉は同行していた僧・道澄に「雨が止まなければ吉野に火を掛けて下山する」と伝えたとされています。一説には、道澄が吉野全山の僧に晴天祈禱を命じたところ、翌日には雨が止み、豪華絢爛な宴が催されたと伝えられています。

また、秀吉は吉野花見の際、金峯山寺で能を催したとも伝えられています。秀吉は吉水院に能面や金屏風など多くの宝物を寄贈しました。吉水院は明治時代の神仏分離によって現在の吉水神社となり、日本最古の書院建築といわれる書院は世界遺産にも登録されています。境内からは、今も「一目千本」と称される吉野山の絶景を今も望むことができます。

吉水神社



一目千本の桜

ご紹介したのはほんの一部。吉野町内には歴史上の人物のエピソードが残るゆかりの場所がたくさん！
◆詳しくは、吉野歴史資料館発行「吉野と各時代にまつわる伝承」をぜひご覧ください。→



＼金峯山寺蔵王堂のすぐそば／

◆金峯山寺シアター

修験道の精神・吉野山の桜について
VR映像等で学べます。



◆「峙SOWA」

吉野に関する書籍が並ぶ、日常から離れて心を整える空間



【場所】金峯山寺蔵王堂南側 聚法殿

【開館日】金・土・日・祝日（特別ご開帳中は毎日開館予定）

【シアター料金】大人1000円、小人900円（峙SOWA入館料を含む）

【吉野の歴史を学べる場所】

＼宮滝遺跡のすぐそば／

◆吉野歴史資料館

【住所】吉野町宮滝348

【開館日】

3月～11月の土・日・祝日

【開館時間】

10:00～16:00（入館は15:30まで）

【料金】

65歳以上 100円、一般 200円、高校生以下 100円





世界遺産で舞う能楽特別公演 第3回「吉野権現能」 金峯山寺蔵王堂能楽特別公演

通常は関係者のみで行われる「金峯山寺蔵王堂」の開闢法要に参列いただいたあと、人間国宝の大槻文蔵師と大倉源次郎師を招いて行われる能楽特別公演をご鑑賞いただける特別な一夜です。

【日時】10月23日(金)

18:00 開場

18:15 開闢法要・能楽公演

20:00 頃終演

【場所】金峯山寺蔵王堂内

【演目】半能『嵐山 白頭』シテ 大槻文蔵(人間国宝)、
大倉源次郎(人間国宝)ほか
狂言『仏師』シテ 茂山茂

【料金】23,000円(税込・全席指定)

【主催】総本山金峯山寺



© 能楽協会

「吉野オンラインSHOP」にて
チケット発売中!

オプションで
人間国宝・大倉源次郎師に
よる能楽解説もご紹介します。

【吉野オンラインSHOP】→



一音一祈(いちおんいっき) よしのやまコンサート 2026 ～ 一木一草に捧ぐ ～



【昨年開催時の様子】

◆11月に数日間開催予定(日程・場所等未定)

いにしえより、吉野山は一木一草が織りなす美しい自然と、祈りの地として人々の心を癒してきました。一昨年の世界遺産登録20周年を機に始まったコンサートの精神を受け継ぎ、「吉野は祈りの聖地」をより深く体感できる内容でコンサートを開催します。木々の色づきが美しい季節、世界遺産・吉野山を舞台に、いのちへの感謝と祈りを音楽に込めます。自然と音が響きあう感動のひとつときをぜひご体感ください。

※詳細は決まり次第、吉野ビクターズビューローHPにてお知らせします。

【吉野ビクターズビューローHP】



吉野町町制70周年を迎えて

吉野は、歴史の大きな舞台としてたびたび姿を現してきました。修験道や金峯山寺に代表される精神的背景、壬申の乱や南北朝時代に象徴される政治的・軍事的な対立に挑んできた歴史、さらには文学者に愛され、新たな表現や発想を生み出してきた文化的土壌があります。豊かな自然、歴史と文化がある吉野の地で、人と人のつながりを育み、新たな人の流れを生み出し、人が集い、関わりが広がる町を目指して、吉野町は未来に向けて新たな一歩を踏み出しました。



【吉野町70周年イベント】はこちら

《お問い合わせ先》

一般社団法人

吉野ビクターズビューロー

住所: 吉野郡吉野町上市77-1

TEL: 0746-34-2522

<https://yoshino-kankou.jp/>

◇◆◇編集後記◇◆◇

今月のコマド里は吉野町をご紹介しました。吉野町は今年の5月3日に町制70周年を迎え、様々な記念イベントが行われています。そのうちのひとつ「よしのフォトコンテスト」はInstagramで気軽に参加できるフォトコンテストです。応募テーマは吉野町の自然、風景、ひと、もの、暮らしなど、あなたが感じる「吉野の魅力」や「吉野が好きだ」という思いが伝わる写真を募集しているそうです。応募期間は6/1(月)～9/30(水)まで。応募方法は吉野町HPをご覧ください。表彰された方にはうれしい賞品が…! 皆さんも魅力たくさんの吉野町に訪れて、「吉野愛がとまらない」気持ちを写真におさめて応募してみたいかがでしょうか。

ガイド誌担当: Y